議会運営委員会

令和6年3月19日午前9時から第一会議室で開かれた。

1. 出席委員

◎木澤 正男

○溝部真紀子

齋藤 文夫

嶋田 善行

横田 敏文

宮崎 和彦

奥村 容子

中川 議長

2. 理事者出席者

総務部長 西巻 昭男

3. 会議の書記

議会事務局長 佐谷 容子 同 係 長 吉川 也子

4. 審査事項

別紙のとおり

開会（午前9時）

署名委員 嶋田委員、横田委員

委員長

おはようございます。

全委員出席されておりますので、ただいまから、議会運営委員会を開会し、本日の会議を開きます。

最初に、本委員会の会議録署名委員を私から指名します。

会議録署名委員に、嶋田委員、横田委員のお二人を指名します。お二人には、よろしくお願ひします。

本日の議事日程は、お手元に配布いたしておりますレジメのとおりでございますので、レジメに沿って進めてまいりたいと思います。

初めに、1. 協議事項、（1）令和6年第1回斑鳩町議会定例会についてを議題とします。

①付議議案の取扱いにつきまして、お手元の委員会付託議案の審査結果をご覧くださいと思います。

各常任委員会等に付託されました町長提案の29議案のうち、議案第4号斑鳩町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、議案第22号令和6年度斑鳩町一般会計予算について、議案第23号 令和6年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計予算について、議案第25号 令和6年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計予算については、賛否の討論があり、賛成多数で可決すべきものと決しております。他の25議案は、いずれも満場一致で可決・認定すべきものとされております。いずれの議案につきましても、最終日の本会議で採決となりますが、ここで、討論の有無について確認させていただきます。

ただいま申しあげました議案のうちで、委員会で討論となりました、議案第4号、議案第22号、議案第23号、議案第25号については、最終日の本会議で討論になると思いますが、この他の議案で、討論等を予定されている議案、あるいはまた、討論の予定があるとお聞きになっている議案などがありましたら、議長次第にも関わってまいりますので、あらかじめお聞かせいただけたらと思いますが、ございませんでしょうか。

(な し)

委員長 現在のところ、さきほど申しあげました4つの議案以外の討論の予定はないということで確認をしておきます。

なお、議案第22号については修正動議の提出が予定されております。

なお、議案第22号については、のちほど説明いたしますが、それ以外の議案の本会議における討論については、これまでの例により、賛否の討論者をそれぞれ1名ずつとすることで確認しておきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長 異議なしと認めます。

議案第22号以外の議案の賛否の討論は、各1名ずつということで、確認をしておきます。

では、議案第22号 令和6年度斑鳩町一般会計予算については、修正動議の提出、また原案に反対する討論の申し出がありますので、この取り扱いについて確認をしておきたいと思います。

説明は、事務局にお願いします。 佐谷議会事務局長。

議会事務 お手元の資料、議案第22号についてをご覧ください。

局長 委員長報告のあと、議長から各議案について順に諮っていただきますが、議案第22号では、議案第22号の原案と、これに対する修正動議を一括議題とします。

次に、修正動議について提出者の説明を受け、その後、これに対する質疑をお受けします。

次に、討論を行います。一括議題ですので、修正案と原案について一括して討論を行うこととします。討論の順序は、まず委員会付託をし、委員長報告後修正案のある場合ですので、討論①は原案に賛成でございます。まず最初に討論①が原案に賛成。その下の矢印でございます、討論②は原案及び

修正案どちらも反対でございますが、こちらはない場合もございます。討論③はさらに原案に賛成ですが、こちらもない場合がございます。そして討論④は修正案に賛成・原案に反対でございます。そして、それが終わりましたら採決でございます。採決①につきましては、修正案についての採決となっております。この表決でございますけれども、これは斑鳩町議会会議規則第88条の規定により行います。

この88条につきましては、議員の提出した修正案は、委員会の修正案より先に表決を採らなければならない。そして修正案がすべて否決されたときは、原案について表決を採ると定められております。このため、採決①では、修正案について採決を行います。

次に、資料の左下の修正案が可決された場合には、修正議決した部分を除く原案について採決②を行います。

一方、採決①で修正案が否決された場合は、資料の右側の下にいっていただきまして、原案について採決③を行います。

このような形で表決を進めてまいりたいと思っております。

以上、議案第22号についての討論および表決についての説明とさせていただきます。

委員長

ただいま、議案第22号についての討論と表決について資料1にもとづき、事務局から説明がありました。質疑・意見があれば、お受けします。

(な し)

委員長

それでは、資料1に記載の手順で進めたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしと認めます。

議案第22号についての討論と表決については、資料1のとおり進めていただくこととします。

①付議議案の取扱いについては、以上で終わります。

次に、②追加日程についてを議題とします。

お手元の追加日程表をご覧いただきたいと思います。

はじめに、追加日程 1. 発議第 1 号 斑鳩町議会議員の請負の状況の公表に関する条例は、のちほど(3)①において、ご協議いただく予定ですが、委員会発議で最終日に即決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしと認めます。

それでは、追加日程 1. 発議第 1 号 斑鳩町議会議員の請負の状況の公表に関する条例についての議案の取扱いは、最終日に上程し、最終日に即決したいと思います。議長には、ただいま確認しましたとおり、付議議案の取扱いをしていただきますよう、お願いします。

現在までに追加提案を予定されているものはこの 1 件ですが、この他に、提案等を予定されているもの、あるいはまた、提案等の予定があるとお聞きになっているものはございますか。

(な し)

委員長

議員提案の予定は、現時点ではこの他にないと確認しておきます。

それでは、最終日の議事運営については以上のように進めさせていただきますので、議長には、進行方よろしく願いいたします。

(1) 令和 6 年第 1 回斑鳩町議会定例会については、以上で終わります。

次に、(2) 次期定例会等の日程についてを議題とします。

5 月臨時会及び 6 月定例会等の日程について、議会事務局から説明をお願いします。 佐谷議会事務局長。

議会事務
局長

それでは、次期定例会等の日程案につきまして、ご説明させていただきます。

初めに、表面、6 月定例会の日程案でございます。お手元の「令和 6 年 6

月議会定例会日程表（案）」をご覧ください。

6月3日（月）を初日とし、6月20日（木）を最終日とする、会期18日間の案をお示ししております。

まず、6月3日（月）を初日とし、本会議終了後に広報発行常任委員会を開催、4日（火）、5日（水）は休会、6日（木）、7日（金）を一般質問とし、8日（土）9日（日）は休会、10日（月）は建設水道常任委員会、11日（火）は厚生常任委員会、12日（水）は休会、13日（木）は総務常任委員会、14日（金）から16日（日）を休会、17日（月）は議会運営委員会、18日（火）、19日（水）は休会とし、20日（木）を最終日とする、会期18日間の案でございます。

次に、5月の臨時会の日程でございます。資料の裏面をご覧くださいませ。「令和6年4・5月委員会等日程（案）」でございます。

5月の臨時会は、5月10日（金）を予定しており、議会運営委員会については4月25日（木）に開催、その打合せは4月22日（月）にさせていただいております。

なお、臨時会招集に必要な議案がない場合は、臨時会は開催せず、全員協議会で役員改選をしていただきたいと考えております。

また、5月の委員会については、5月の役職改選後、新しい正副委員長に相談させていただくべきところではございますが、5月1日発行の議会だよりに日程を掲載する必要がありますので、先ほどの6月定例会、5月臨時会も含め、ご提案させていただいております。

まず、5月16日（木）に議員懇談会、議員懇談会のあとにレイモンド斑鳩こども園の見学を予定しております。17日（金）に3常任委員会の打合せ、20日（月）に建設水道常任委員会、21日（火）に厚生常任委員会、22日（水）に総務常任委員会、終了後に議会運営委員会の打合せ、24日（金）に議会運営委員会とします日程案でございます。

また、議会日程につきまして、これまで定例会の期間中、農業委員会のある日は会議を入れておりませんでした。特に支障のない日については、入れてもよいのではないかというご意見をいただいておりますので、9月議会以降は、委員さんや理事者の日程重複や会議室の重複等がない範囲で、農業委員会のある日も会議を入れていくこととしたいと考えておりますので、委

員長におかれましては、よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます、以上でございます。

委員長 　ただいま事務局から説明のありましたことについて、質疑、ご意見等があれば、お受けします。

（ な し ）

委員長 　それでは、5月臨時会または全員協議議会は5月10日（金）を予定、6月定例会の日程及び5月の各委員会の日程については、お手元の日程表の案のとおり予定しておくということで確認しておきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（ 異議なし ）

委員長 　異議なしと認めます。次期定例会等の日程については、ただいま申しあげましたとおり、予定ということで確認しておきます。

また、定例会の日程について、これまで農業委員会の会議のある日はできるだけ会議をいれておりませんでした。先ほど局長から説明があったように、9月以降は、支障のない範囲で会議を入れることもあるということについても、ご異議ございませんか。

（ 異議なし ）

委員長 　異議なしと認めます。令和6年9月以降は、農業委員会の会議のある日も、支障のない範囲で会議を入れることもあるということを確認しておきます。次に、（3）令和6年5月の委員会委員選出方法についてを議題とします。事務局より、説明をお願いします。佐谷議会事務局長。

議会事務局長 　それでは、令和6年5月の委員会委員の選出方法につきまして、ご説明させていただきます。

現在、議員が1名欠員の状況です。このため、令和6年5月の委員会委員選出にあたりましては、先例と慣例に定める手続きでの選出ができませんが、令和4年5月の委員改選の時も同じ状況であることから、このときの改選方法について、資料2にもとづき説明させていただきます。

まず、①です。議長と副議長が、順次、皆さんから所属希望の3常任委員会を聴取されます。その後、話し合いにより②のとおり3名・4名・4名となるように調整されます。

次に③、3常任委員会の決まった委員さんから広報発行常任委員会の委員を各2名選出していただきます。

次に④、広報発行常任委員会委員に選出されなかった方1名・2名・2名で、所属外の常任委員会の希望を聴取し、調整の上、委員を選出いただきます。

続いて⑤、3常任委員会の空席0席・1席・1席について、全議員から所属希望をお聞きし、調整、選出します。ただし、広報発行常任委員会所属の委員から希望がある場合は、これを優先することとします。

ここまでで、各常任委員会委員がすべて決定しますので、次に⑥各常任委員会ごとにご相談いただき、正副委員長を互選していただきます。ただし、副議長の委員長就任は不可となっております。

次に、3常任委員会から各2名、広報発行常任委員会から1名の議会運営委員会委員を選出いただき、正副委員長を互選していただきたいと思えます。

最後に、議長が全員協議会で了承を得て、常任委員会委員と議会運営委員会委員を本会議で指名し、正副委員長の互選結果が報告されます。

また、9月と3月に行われます予算と決算審査特別委員会については、総務、厚生、建設水道常任委員会から各2名、広報発行常任委員会から1名で構成するという案でございます。

以上、令和6年5月の委員会委員選出の方法（案）についての説明とさせていただきます。

委員長

ただいま事務局より説明がありましたが、正式には、5月の全員協議会で議長が諮って選出方法を決定しますが、事前に、議員1名が欠員の状況での

委員選出方法を確認しておくことについて、質疑、ご意見等があれば、お受けします。 嶋田委員。

嶋田委員 この⑥の政党は配慮するものとするというのはどういうことですか。

委員長 佐谷議会事務局長。

議会事務局長 こちらにつきましては、議会要覧に記載されている内容でございまして、この解釈につきましては、議員さん皆様方でお話しいただきたいと思っております。以上でございます。

嶋田委員 明確な説明がない。これは、政党に所属している議員が複数いる場合、同じ政党ですよ、いる場合には同じ委員会に所属しないよう配慮するという理解でよろしいんですね。

委員長 ただ今、局長が議員で話してほしいというふうにおっしゃいまして、私の認識、前回もちょっとお話しさせてもらったと思うんですけど。当時の状況をちょっと振り返って考えたんですけど、当時は政党所属の議員自体が少数であったということで、そこから政党所属の議員については最低1名は入れていただけるようにというご配慮をいただいていたというふうに理解しております。ただ、2名以上入らないようにという点については、ちょっと理解は違うんですけども、今、以前と比べて政党所属の議員さんが増えてきている状況で、この政党に配慮するという文言について、一部にはちょっと不公平ではないかというご意見をお聞きしておりますので、もしあれでしたら、改めてこの政党に配慮するということについて、もう一度、一から議論をしておしてはどうかなというふうに思っているところです。ただまあ、ちょっと時間がかかるというふうに思いますので、次年度以降、もしあれでしたら検討課題としてテーマとして取り上げて議論いただくのもいいかなと私も思っているところです。 嶋田委員。

嶋田委員 議論は必要だと思います。下の方の議会運営委員会にも政党は配慮すると

いう、これについては政党所属の議員以外、いわゆる無所属議員が、結局入りたいのに政党に配慮して入れないということも考えられますのでね、この議会運営委員会のことについても、議論していけばいいのではないかなと思います。

委員長 ただいま、嶋田委員からご意見いただきましたが、また次年度以降改めて議会運営委員会の中でご提案いただくということでよろしいですかね。今回についてはこういう形で進めさせていただきたいと思いますけど。

ほかのみなさんもよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長 それでは、令和6年5月の委員会委員選出方法については、令和4年5月の委員改選時と同様に、事務局から説明のあった方法による選出することとしてよろしいですか。

(異議なし)

委員長 異議なしと認めます。

それでは、令和6年5月の委員会委員選出方法については、令和4年の委員改選時と同様の方法で選出することを確認しておきます。

以上で、(3)令和6年5月の委員会委員選出方法についてを終わります。総務部長から、何か報告等はございますか。

(な し)

委員長 総務部長には、他の公務もございますので、ここで退席していただくこととします。お疲れさまでした。

暫時休憩します。

(午前9時20分 休憩)

(午前9時20分 再開)

委員長

再開します。

次に、(3)今年度の検討事項についてを議題とします。

①議会議員の請負の状況の公表に関する条例及び条例施行規程について、追加日程として議案書案を本日配布していますが、この内容により、条例については最終日に委員会発議で追加上程し、規程については、条例が可決した後、12月15日の当委員会に提出しました案のとおり、議長決裁で4月1日より施行したいと考えています。

このことについて、委員皆さんのご意見をお聞きします。

(な し)

委員長

それでは、議会議員の請負の状況の公表に関する条例及び条例施行規程について、条例は最終日に委員会発議で追加上程し、規程については、条例が可決した後、議長決裁で4月1日より施行するという確認をしておきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしと認めます。

次に、②議会の動画配信に関する調査・研究についてを議題とします。

前回の議会運営委員会で、事務局で調査した県内の状況の結果を資料にもとづき説明をうけ、各自資料を読んでいただき、本日の委員会で協議をするということで終わっていました。

委員皆様からご意見等がありましたら、お受けします。 嶋田委員。

嶋田委員

これ、いろいろ読ませてもらってんけども、この動画配信をやっ
て、どれだけ見ておられるのか。一般のテレビで視聴率がどうなんかですね、
そこらへんはわからんわけですな。

委員長　　そうですね、そこまでは調べてもらってないですし、なかなかちょっとわかりづらいですね。

嶋田委員　　そこらへんわからんことには、こここんなんやっってはるねんな、こここんなんやっはるねんな言うことだけの話で、これどうかなという感じはするんですわ。

委員長　　正直やってみないとわからないというのが結論だと思いますけども。
横田委員。

横田委員　　私も嶋田委員がおっしゃるようにですね、やはり三郷町とか平群町の効果の確認っていうか、どういうふうになってるのとか、住民さんの反応とかを確認しながらもうちょっと調査研究して、次に進む方がいいと思います。

委員長　　齋藤委員。

齋藤委員　　私は住民から見える形に持っていくべきだと思うんですけども、効果はあるかないかわかりませんが、今、他の市町村でどれぐらい効果があるかないかわかりませんが、やはり形として見える形を整えておいて、それをやはり住民に見てもらおうような啓発だとかPRだとかして行って、見ないからなしにするとかいうのではなくて、あまり見てないからなしにするというのではなくて、やはり、あって、見て、議会の様子を住民から開かれている形にすべきだと思います。ですから、今年度は調査研究ということですので、また来年度にこれを続けて行って、深堀りして行って前に進める方向にしていればありがたいなというふうに私は思います。

委員長　　奥村委員。

奥村委員　　アンケート結果取りまとめたもので、見させていただいて、かなり高価なお金をかけてやっておられるところもあるんだなというふうに思いました。けども三宅町さんであったりとか、インターネットで録画配信

のみ実施であったりとかして、コスト面をできる限り抑えて、やっていくことが私はベストかなと思っております。開かれた議会ということで、住民の皆様にお知らせしていくというか、広く見ていただける方法をとっていくのも大事な事かなというふうに思います。

委員長 ほかの委員さんいかがでしょうか。 溝部委員。

溝部委員 齋藤委員おっしゃっていたように、開かれた議会という意味で、奥村委員言わはったように、三宅町コスト0円でやってはりますし、私もいろんなところの議会は見えますけど、視聴回数というのは、正直あまり多くはないというのは現状やと思いますので、まずは0円から試してみるというのは私もいいのかなと思いますので、次年度以降で調査研究改めてしていけたらと思っています。

委員長 宮崎委員。

宮崎委員 私も皆さんの意見と一緒になんですけど、高額なお金かけてここまでやってどれぐらい見てくれるかっていうのは、実際の話わからないと思うんで、私はちょっと思ったんですけど、町ホームページとかその辺でもうちちょっとどれぐらい見てるか、アンケートみたいな感じで住民さんにとってもええんかなと思うんですけどね。ただまあ、どんだけ見てくれるか、私も1回ホームページ、議員になるときにつくったんですけど、まあほとんど見ておられないというのが現状やと思うんで、その辺、税金かけてどんだけの効果があるのか、またこれに対して議会に批判がくるかもわからないというのもひとつかなと思います。もっと慎重にやったほうがいいのかなと思いますけども。

委員長 それぞれ委員皆様のご意見聞かせていただいて、効果のほどについてはもうちょっと検証が必要ではないかということですが、町民さんから望まれている開かれた議会運営、そしてまたやることによって啓発にもなると思いますので、今年度については調査研究をしたということでまとめさせていただきたいなと思ってますけど、次年度で改めてですね、また継続的に課題と

して取り上げていただいて、委員さんからもご意見ありましたように、費用をかけずにやってみるといのもひとつの手やと思いますので、それについてはまた次年度検討を改めてしていくということで、今年度については調査研究をしたということで終わっておきたいというふうに思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長 事務局のほうで調べていただく中で、先ほど奥村委員さんからもありましたように、三宅町議会ですとか、お金をかけずにやられているところありますので、事務局のほうで調査していただくと、そういう形で事務局のほうにもそんなに負担のない形でできるということもお聞きをしておりますので。
佐谷議会事務局長。

議会事務局長 三宅町さんのような形でやりますと、やはり見栄えは業者でつくったものよりはよくないかもしれませんが、ホームビデオで撮ったようなものを配信するというので、それをユーチューブで流すということでございましたら、またそちらの方はできるのではないかと考えております。

委員長 そうしたやり方もあるとのことですので、またそれについては次年度以降で議論いただければなというふうに思います。

それでは、②議会の動画配信に関する調査・研究については、今年度1年間かけて調査研究をしたということで終わっておきます。

1. 協議事項については、以上で終わります。

次に、2. その他について、①斑鳩町議会運営の実務（先例と慣例）の一部改正案についてを議題とします。

2月20日の委員会でお示した改正案について修正すべきとの意見がありましたので、修正案をお配りしております。

事務局から説明してください。 佐谷議会事務局長。

議会事務 それでは、資料3でございます。斑鳩町議会運営の実務（先例と慣例）の

局長

抜粋でございます。

この中で下の方の部分、34でございます、議員提出議案に対する本会議(質疑)の項目の中で、2月に提出しました改正案のほうでは、「議会運営委員会は、全員協議会でそのことを報告し了解を得ておくようにする。」となっていました。ところが、「了解を得ておくようにする」は不要とのご意見があり修正することとなっておりますので、その部分、最後の4行目の部分でございますけれども、「そのことを報告する。」というふうに変更しておりますので、ご報告いたします、以上でございます。

委員長

ただいま事務局より説明がありましたが、前回ご指摘いただいた部分について、こういう形で修正をさせていただきました。

これに対してまた質疑、ご意見等があれば、お受けします。

横田委員。

横田委員

私はこのとおりでいいと思います。

委員長

ほかの委員さんもこういう形でよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長

それでは、①斑鳩町議会運営の実務(先例と慣例)の一部改正案については、提出していただいた資料の通り改正していくことを確認いたします。

3月25日の全員協議会で報告後、議長決裁で改正が確定しますが、このようにすすめさせていただくことにご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしと認めます。

確認させていただきましたので、以上で終わります。

次に、②標準町村議会会議規則及び標準町村議会委員会条例の一部改正についてを議題とします。

このことについて、事務局から説明願います。 佐谷議会事務局長。

議会事務
局長

昨年5月24日の議会運営委員会で、地方自治法の一部改正（令和5年法律第19号）について、議会からの文書や、議会への文書について、オンライン化できることになったことなどを報告いたしました。

この改正に伴い、全国町村議会議長会が「標準町村議会会議規則」と「標準町村議会委員会条例」を一部改正されましたので、ご報告いたします。

資料4をご覧くださいませ。この一部改正に係る県議長会からの通知文でございませ。

通知文の本文11行目に記載のとおり、「今般の地方自治法改正における議会に係る手続きのオンライン化は、本年4月1日から施行することとなっておりますが、施行日までの改正を義務付けるものではございません」とのことです。

また、「標準町村議会会議規則」と「標準町村議会委員会条例」は地方自治法改正に伴う改正とともに、このさい、併せて、現在の社会情勢に照らした文言調整・規程の見直しもされています。加除訂正をあわせて18か所あり、そのうち、オンライン関係が14か所、文言整理4か所となっています。

以上、簡単ではございますが、標準町村議会会議規則と標準町村議会委員会条例の一部改正についてご報告させていただきます。

委員長

ただいま事務局から説明がありましたが、本日提出させていただいております資料がすべてではないんです。主な改正内容ということで、一部をご報告させていただいておりますが、これにつきましては、内容的には膨大になりますので、今日ちょっと全部協議していくということにはできないと思いますが、ただいま局長から報告のあった部分について、質疑・ご意見等があればお受けしたいと思います、ございませんか。

資料も今日提出していただいて、これだけでも結構な量がありますし、局長のほうに確認しますと、これまで議長会のほうでこのように結構な項目についての標準会議規則の改正があったというのがそもそも珍しいということですけど、これについては議会運営をしていく中で、これにあわせて調整をしていく必要があるのかなと、ですので改正をしていくほうがいいのか

という思いはあるんですけど、ただ、時期についてはいついつまでにしなければならいとなっていないので、改めて、また次年度でですね、内容についても理解しながら協議を進めていくべきかなというふうに思いますので、今回については報告を受けたということで終わっておきたいと思いますが、よろしいでしょうか。 嶋田委員。

嶋田委員 請願のオンライン化ってますよね。あれ、4月1日からもしかそれが出てきたらどうするのか。

委員長 暫時休憩いたします。

(午前9時38分 休憩)

(午前9時40分 再開)

委員長 再開します。

ただ今、嶋田委員からご質問がありました、4月1日以降ですね、オンラインで請願の提出があった場合に、それをどう扱うのかということにつきましては、休憩中に議長からもご意見ありましたが、法律のほうでそのようにできると改正されていますので、きちっと紹介議員がいてクリアされているようでしたら、受付をしないということはないと思いますので、受け付けたうえで、この議会運営委員会での取り扱いについてご相談をさせていただくという形になると思います。

ほかにございませんか。

(な し)

委員長 標準町村議会会議規則及び標準町村議会委員会条例の一部改正については、次年度で改めて協議していくということを確認したいと思いますが、そういう形でよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長 異議なしと認めます。それではそのようにさせていただきます。
申し送りをしたいと思います。
次に、③その他について、各委員からご意見等があれば、お受けします。

(な し)

委員長 議長から、何かございませんか。

(な し)

委員長 事務局から、何かございませんか。

(な し)

委員長 これをもって、その他については終わります。
それでは、継続審査について、お諮りします。
お手元にお配りしております申出書のとおり、当委員会として引き続き調査を要するものとして、このように決定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長 異議なしと認めます。
議長におかれましては、継続審査の手続きをとっていただきますよう、よろしくお取り計らいをお願いします。

以上をもちまして、本日予定しておりました案件は全て終了しました。
なお、本日の委員長報告のまとめについては、正副委員長にご一任いただき
たいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員長

異議なしと認めます。

それでは、これをもって本日の議会運営委員会を閉会します。

お疲れさまでした。

(午前9時42分 閉会)